

コロナ感染症から子どもと教育を守ろう！(17)

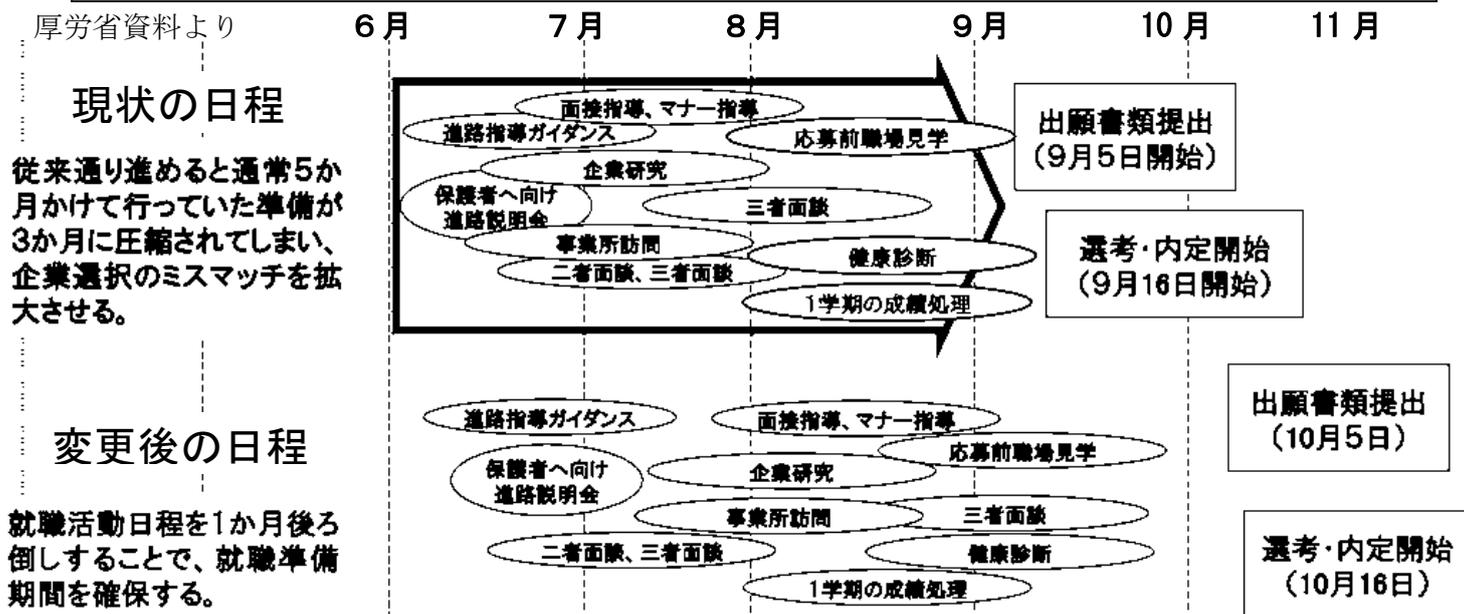
新型コロナ感染症に関する通知などの情報や、府高教のとりくみ、現場の声をお伝えします

あってはならない、社会人へのスタートが失業者！

厚労省 高校生の就職日程の変更を公表、応募・選考を1ヶ月延期

厚生労働省は6月11日、「令和3年3月新規高等学校卒業者の就職に係る採用選考開始期日等の変更について」を公表しました。臨時休業により、新規高卒者の就職準備期間が短くなり、「生徒が不安を抱えたり、不十分な準備のまま就職活動に臨むことが懸念」されるため、「生徒の希望・適性にあった就職を実現し、ミスマッチによる早期離職を防止する観点」から、今年度末に卒業する高校生の採用選考期日について、現行の9月16日から10月16日へ延期するとしています。

【令和3年3月新規高等学校卒業者の採用選考期日等】	変更前	変更後
○企業による学校への求人申込及び学校訪問開始	7月1日	※変更無し
○学校から企業への生徒の応募書類提出開始	9月5日	→ 10月5日 (沖縄県は、8月30日→9月30日)
○企業による選考開始及び採用内定開始	9月16日	→ 10月16日



就職保障のためには、国・府の抜本的な経済対策を

就職日程の延期は、高校生や学校現場にとって準備期間が確保される点で、全教・府高教の要求、全国の学校現場の声が反映されたものです。しかし、コロナ禍の経済状況での求人状況の悪化が懸念されます。今春就職した卒業生についても「内定取り消し」などあってはならない事態が全教に報告されています。国や府による経済団体等関係機関への要請、抜本的な経済対策が必要です。

府高教は、例年、厚生労働省、府教委、大阪府商工労働部、中小企業家同友会に対して、公正な就職保障を求める要請行動や懇談を行ってきましたが、今年度も、早期に要請に取り組んでいきます。また、今夏には府高教は近畿各県の高校教組と合同で、関西経済連合会、関西経済同友会、大阪商工会議所への要請・懇談を予定しています。各学校でも就職支援員の充実など、現場の要求を集約しながら、高校生の就職を保障するとりくみを全力で進めていきます。